

次期（令和5・6年度）南区自治協議会委員の構成等について（案）

○次期南区自治協議会委員の構成

No.	委員資格	団体名
1	第1号委員 地域コミュニティ協議会等の選出者 【12名】	新飯田コミュニティ協議会
2		コミュニティ茨曾根
3		庄瀬地域コミュニティ協議会
4		小林コミュニティ協議会
5		臼井地区コミュニティ協議会
6		大郷地区コミュニティ協議会
7		鷺巻地区コミュニティ協議会
8		根岸地域コミュニティ協議会
9		大通コミュニティ協議会
10		白根コミュニティ協議会
11		味方地区コミュニティ協議会
12		月潟コミュニティ協議会
13	第2号委員 公共的団体等の選出者 【11～12名】	南区PTA連絡協議会
14		白根青年会議所
15		南区老人クラブ連合会
16		食生活改善推進委員協議会南支部
17		南区商工会 ※合併協議中
18		南区障がい者団体代表（南区肢体不自由児父母の会）
19		南区観光協会
20		民生委員・児童委員
21		南区社会福祉協議会
22		支え合いのしくみづくり協議体
23		南区スポーツ協会
24		
25	第3号委員 区長が必要と認めた者 【6～7名】	新潟かがやき農業協同組合
26		公募による者
27		
28		
29		
30		

○公募委員の選考について

選考方法：作文を基に審査

公募期間：令和4年12月18日（日）～令和5年1月31日（火）午後5時30分（必着）

周知方法：「みなみ風」（南区役所だより）12月18日号

- ・南区ホームページ
- ・南区役所，南区内各出張所，市役所本庁舎に募集案内を掲示

南区自治協議会の委員の公募に関する要領（案）

（目的）

第1条 この要領は、新潟市区自治協議会条例（平成19年新潟市条例第74号）に基づき南区に設置する、南区自治協議会の委員の公募について、必要な事項を定める。

（公募委員の人数）

第2条 南区自治協議会の公募委員の人数は、1人とする。

2 応募者がいない場合、又は選考の結果適任者がいなかった場合は、公募委員は、欠員とすることができる。

（応募資格）

第3条 公募により委員に応募できる者は、委員委嘱予定日において、次の各号のいずれにも該当する者とする。

- (1) 行政区内に住所を有する18歳以上の者
- (2) 本市が設置する他の附属機関等の委員でない者
- (3) 本市の職員及び市議会議員でない者
- (4) 南区自治協議会の公募委員として、過去に2期活動したことの無い者

（応募方法）

第4条 応募者は、住所、氏名、電話番号及び生年月日を記載したものに作文及び活動歴を添えて、郵送、ファックス、E-mail等により応募するものとする。

（推薦会議）

第5条 公募委員の選考は、新潟市区自治協議会条例施行規則（平成19年新潟市規則第20号）第4条第1項の規定により設置する、南区自治協議会委員推薦会議（以下「推薦会議」という。）が行う。

（選考方法）

第6条 公募委員の選考は、推薦会議において作文及び活動歴を基に審査し、構成員の合議により行うこととし、必要に応じて、面接その他適当と認める方法による審査等をあわせて行うことができるものとする。

附 則

この要領は、平成21年1月20日より施行する。

附 則

この要領は、平成27年1月15日より施行する。

附 則

この要領は、平成29年1月16日より施行する。

附 則

この要領は、平成30年12月6日より施行する。

附 則

この要領は、令和4年10月26日より施行する。